

2021年12月17日

株式会社ウィザスとの資本提携の解消及び業務提携の継続に関するお知らせ

当社は、本日開催の臨時取締役会において、株式会社ウィザス（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：生駒富男氏、以下「ウィザス社」という。）との業務資本提携につき、当初目的が果たされるとともに、政策投資株式に関するコーポレートガバナンスコードに則り、資本提携（以下「本資本提携」という）の解消および業務提携（以下「本業務提携」という）の継続を決定いたしましたのでお知らせいたします。

本資本提携につきましては双方でその解消につき合意に至りましたが、引き続き本業務提携にて両社がこれまで培ってきた協働関係を進展させ、日本の民間教育に新たな価値を生み出すために邁進する所存です。

◆業務提携の経緯と今後の展望

当社とウィザス社とは、少子化による顧客の減少および教育改革による学習塾の役割の変化に対応するため、教室・学習塾事業を中心として両社がこれまで培った知見やコンテンツを相互に活用し、教育領域でのサービスの共同開発と新たな市場への積極的進出を目指すとともに、両社の企業価値の向上に向けた協働関係を築くことを目的として、2018年9月28日に業務資本提携契約を締結いたしました。

また、両社は今後の日本の教育ならびに全国の学習塾・教室が新たな教育サービスを提供し続けるためには連携協力が必要との認識を共有しており、子どもたちの未来を輝かせる指導方策の拡充と民間教育機関の持続的発展を目指し設立した一般社団法人教育アライアンスネットワーク（NEA）においては、ともに全国の学習塾・教室のアライアンス形成をはかってまいりました。

今般、今までの協働により継続的な関係を持つ基盤は整備され、当初の目的は達成されたと双方にて判断したことから、本資本提携については解消することといたしました。今後は、本業務提携により、これまでに築かれたウィザス社との関係性をより強く、深く進展させることで、当社教育分野が中期経営計画にて掲げる「新たなまなびの創造と多様な学習機会の創出」を目指します。

本資本提携の解消による当社の業績への影響は軽微であると思料いたしますが、今後、業績予想の修正の必要性および公表する事実が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。今回の資本提携解消にかかわらず、当社とウィザス社は、従来どおり、友好的な関係を継続・維持してまいります。

問合せ先
学研ホールディングス経営戦略室長 丸山 洋
TEL 03（6431）1055

以上